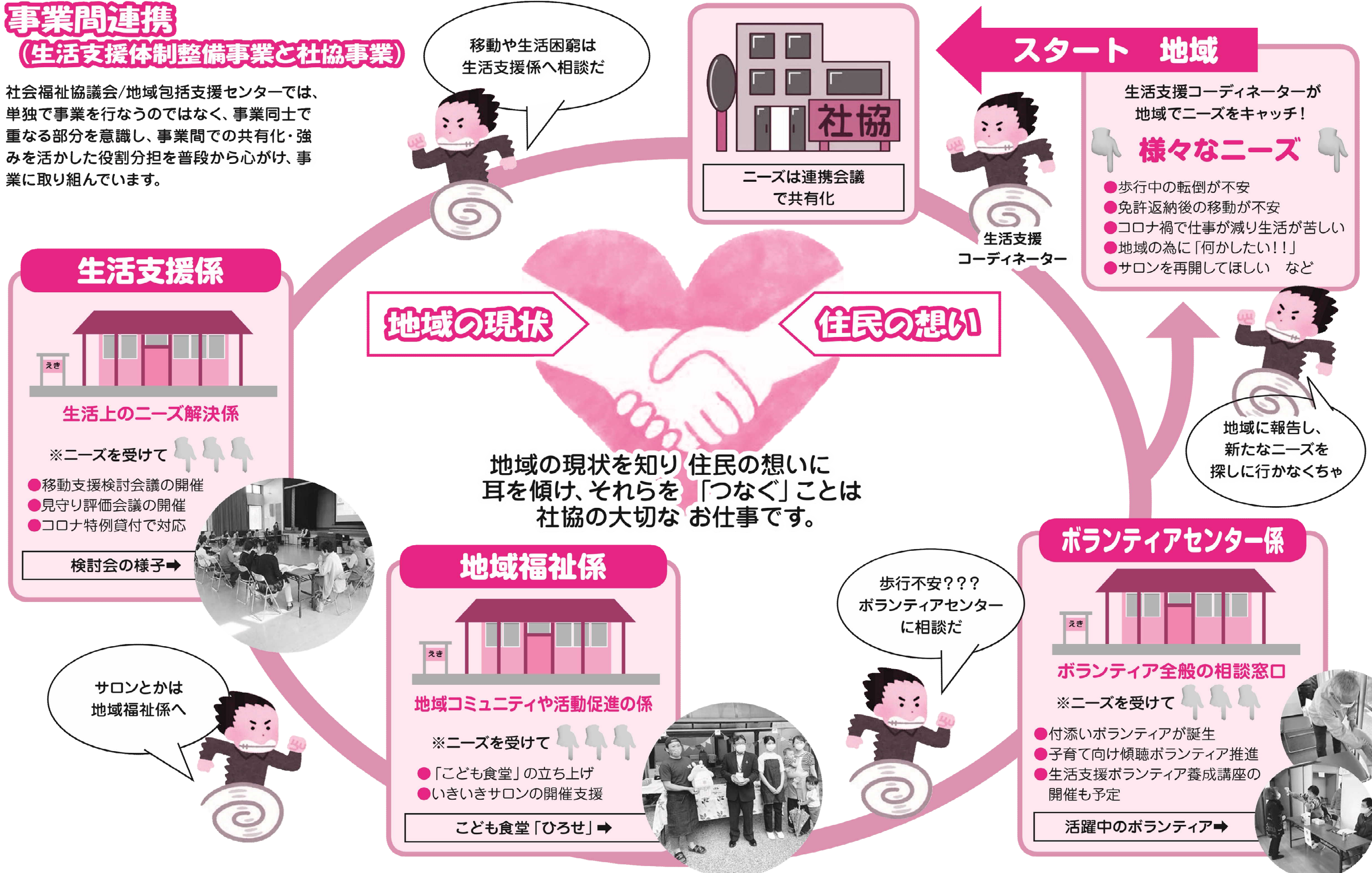


# 事業間連携

## (生活支援体制整備事業と社協事業)

社会福祉協議会/地域包括支援センターでは、単独で事業を行なうのではなく、事業同士で重なる部分を意識し、事業間での共有化・強みを活かした役割分担を普段から心がけ、事業に取り組んでいます。



**地域の現状**      **住民の願い**

地域の現状を知り 住民の願いに  
耳を傾け、それらを「つなぐ」ことは  
社協の大切な お仕事です。

### スタート 地域

- 生活支援コーディネーターが  
地域でニーズをキャッチ!
- 様々なニーズ**
- 歩行中の転倒が不安
  - 免許返納後の移動が不安
  - コロナ禍で仕事が減り生活が苦しい
  - 地域の為に「何かしたい!!」
  - サロンを再開してほしい など

地域に報告し、  
新たなニーズを  
探しに行かなくちゃ

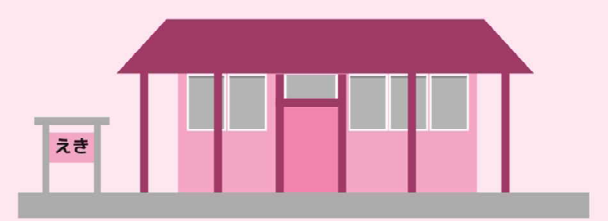
移動や生活困窮は  
生活支援係へ相談だ

**社協**

ニーズは連携会議  
で共有化

生活支援  
コーディネーター

### 生活支援係



#### 生活上のニーズ解決係

※ニーズを受けて

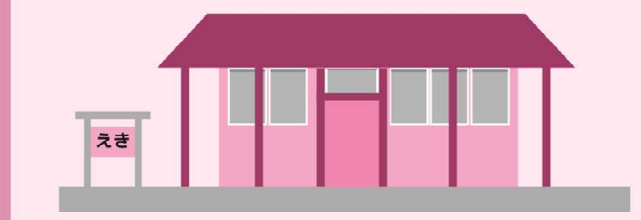
- 移動支援検討会議の開催
- 見守り評価会議の開催
- コロナ特例貸付で対応

検討会の様子➡



サロンとかは  
地域福祉係へ

### 地域福祉係



#### 地域コミュニティや活動促進の係

※ニーズを受けて

- 「こども食堂」の立ち上げ
- いきいきサロンの開催支援

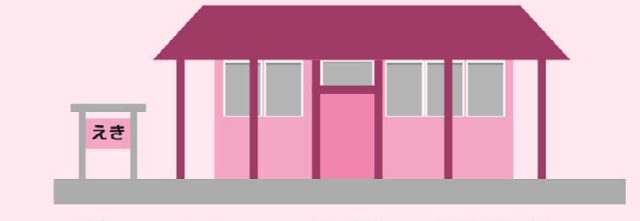
こども食堂「ひろせ」➡



歩行不安???  
ボランティアセンター  
に相談だ

ボランティアセンター係

### ボランティアセンター係



#### ボランティア全般の相談窓口

※ニーズを受けて

- 付添いボランティアが誕生
- 子育て向け傾聴ボランティア推進
- 生活支援ボランティア養成講座の開催も予定

活躍中のボランティア➡



